

ぬまたっ子

～ 校 訓：『自立』 『共生』 『蛍雪』 ～

沼田っ子の15歳の姿を念頭にした教育活動の推進

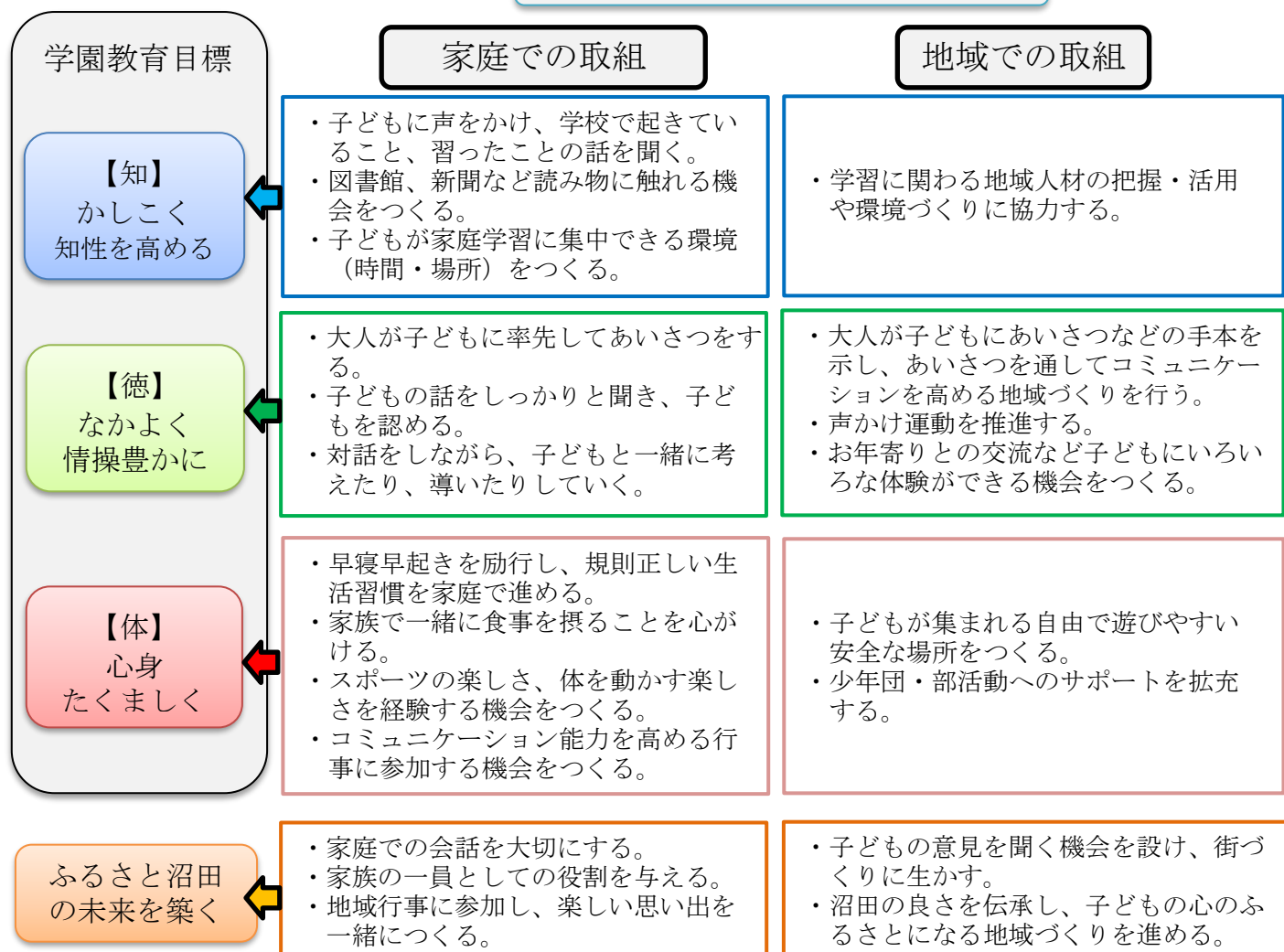
沼田学園 学園長 吉 田 久

令和8年度の沼田学園の教育活動がスタートし、2か月半が過ぎました。その間、保護者・地域住民の皆様には、本学園に対するご支援・ご協力を賜り、深く感謝しております。

先日、学園運動会を無事に終えることができました。当日は多数のご来賓・保護者・家族・地域住民の皆様のご声援のもとで、子どもたちは屋外での活動を楽しむことができました。この運動会は、まさに本学園ならではの取組であり、沼田町総合教育計画に示されている小・中学生間の「ふれあい」「学びあい」「支えあい」を体現するものとなりました。

今後も、子どもたちが15歳を迎えるまでに育成を目指す資質・能力を、発達段階に応じた系統的・継続的な取組により実現を目指します。そのためには「学校・家庭・地域の協働」が不可欠となります。今後とも、地域の宝である子どもたちの健全育成に向けて、本学園の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

沼田っ子 アクションプラン



「思考力・判断力・表現力等」の育成を図る学習指導

沼田学園では、今年度の研究主題を「思考力・判断力・表現力等」の育成を図る授業～子どもの姿から 多面的に考える 育成の手立て～と設定し、小中連携して研修を深めています。課題提示・まとめなどの授業における学習展開のあり方や授業における振り返りのあり方についての研修を進めています。これからも、思考力や判断力、表現力等を育てるため、授業改善を進めてまいります。



学園運動会

5月31日（日）、沼田学園運動会を開催しました。今年度は天候の関係で1日順延となりましたが、当日は晴天の中、実施することができました。

今年度のテーマ【爆速 RUN してる】のとおり、赤組・白組が競い合い、全力を出して競技に参加し、たたえ合う中で、小学生と中学生が一体となり、協力の輪を広げることができました。小中が力を合わせて取り組むことで、児童生徒と教職員とのつながりも、より深まりました。

運動会を通して、子どもたちは主体的に取り組み、最高学年の頼もしい姿に触れる中で、社会性や規範意識を育み、自立心や協同性を向上することができました。今後も小中連携を生かし、「ふれあい」「学びあい」「支えあい」を地域の皆様とともに実現してまいります。

温かいご声援をありがとうございました。

